

兵庫県医師会医療支援チーム（第44陣）「宮城県災害支援現地報告」

神戸市中央区医師会 西田 芳矢

6月17日 午後0:20 石巻中到着、岡本先生と引継ぎ、午後診3名、巡回①山下小2名②公民館2名③山下中4名。感冒並びに高齢者の高血圧等慢性疾患が大半。午後6:00 石巻日赤でのミーティング。

- ①感染症関連症状（発熱、下痢、嘔吐、咳）沈静化の方向とのこと。
- ②開業医の回復状況…市中84医療機関中75ヶ所（9割復帰、100%は難しい）
- ③エリア6-7が特に復帰が遅れている。エリア6ではタイから診療所の贈呈、7月より開所予定と。
- ④日赤より…当院より症状改善して退院となるも退院先は一先ずは避難所になる。避難所管理のNPO等への情報伝達が必要。
- ⑤石巻薬剤師会より…院外処方箋に疑義あるもの多く、出来れば薬剤師によるチェックを、又、処方医の携帯番号を記載願いたい。
- ⑥エリア4について北多摩医師会より「兵庫県チームの後を引継ぐがそれも6月29日迄。その後のフォローは？」の間掛けに「フォローはありません。100%地元医療機関対応で宜しく」との回答。

6月18日（最終日）

午前8:30 隣接門脇中北多摩チームと合同ミーティング。兵庫を引継ぎ、後は午前中拠点対応、午後1時半には山下中に移動、そこを拠点としてニーズのある避難所へ出向く事に。投薬は原則院外処方を利用する由。

当方は、診療しながらの後片付け。午後3時着予定の4tトラックへの搬出、後清掃等段取りの最終確認。石巻中3名（紹介状）

巡回①公民館（サンTV同行）4名（感冒）

②住吉中5名（最後の巡回と聞いての駆け込み、内容は様々）

事務局、それに看護協会会長以下幹部の皆様のお陰で、教室はすっかりきれいに元に戻り、広々とした空間でしばし皆ぼんやり。気を取り直し校長先生に明日の閉所式に向けての御願い。仙台のホテルに向け出発。